

令和7年 **10**月の**優しさ**通信



保育士縛る「配置基準」

受け皿拡充、あえぐ低賃金

*1歳児なら6人、3歳児は15人。国は保育士1人がみる子どもの数の上限を配置基準として示します。

*政府は0～2歳児保育や延長保育を拡充し、2015年には保育時間を1日8時間から11時間に延ばしました。

*こども家庭庁の調査で、保育施設の80.3%が保育士らの不足を感じていました。

*保育士の有効求人倍率は2025年1月に3.78倍、全職種平均は1.34倍。

*保育士の平均年収は406万8千円、全産業平均は526万9千円。

*政府は2024年度に人件費を前年度比10.7%引き上げ。

*全国の保育所などで起きた事故の件数は3190件で、過去最多を更新。

*日本が批准している子どもの権利条約は、①差別の禁止②子どもの最善の利益③生命や発達に対する権利④こどもの意見の尊重—の4原則。

(2025年9月19日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

